

令和7年度 年間授業計画

教科：理科 科目：物理基礎 単位数：2

対象学年：第2学年

使用教材	教科書：	新編 物理基礎 [物基／708]（数研出版）
	補助教材：	新編 物理基礎 整理ノート・学習ノート（数研出版）

教科（ 理科 ）の目標

【知 識 及 び 技 能】	自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

科目（ 物理基礎 ）の目標

【知 識 及 び 技 能】	日常生活や社会との関連を図りながら、物体の運動と様々なエネルギーについて理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	物体の運動と様々なエネルギーに主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標		指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数	
1 学 期	単元	運動の表し方	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	9
	知識及び技能		指導事項	知識・技能				
	合成速度、相対速度、等加速度直線運動、落体の運動を表す式を正しく運用できるようにする。		運動の公式を理解し、活用させる。	学習した物理の基本的な概念や原理・法則が正しく理解している。				
	思考力、判断力、表現力等		教材	思考・判断・表現				
	各運動において、具体的な運用に慣れる。		教科書、副教材、タブレット	科学的・論理的に思考し、判断している。				
	学びに向かう力、人間性等		一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
	既習事項について、現実の現象と比較し探究する。		スライドの確認、問題の提出	物理的な事物・現象に対して主体的に関わり、課題を解決しようとしている。				
	定期考査（中間考査）/返却と解説							
	単元	運動の法則	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	14
	知識及び技能		指導事項	知識・技能				
	力の性質を理解し、各状況にどのように作用するか理解する。		ニュートンの3法則を理解し、活用させる。	学習した物理の基本的な概念や原理・法則が正しく理解している。				
	思考力、判断力、表現力等		教材	思考・判断・表現				
	各現象において、具体的な問題解法をできるようにする。		教科書、副教材、タブレット	科学的・論理的に思考し、判断している。				
	学びに向かう力、人間性等		一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
	既習事項について、現実の現象と比較し探究する。		スライドの確認、問題の提出	物理的な事物・現象に対して主体的に関わり、課題を解決しようとしている。				
	定期考査（期末考査）/返却と解説							

単元の具体的な指導目標		指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数	
2 学 期	単元	仕事と力学的エネルギー	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	9
	知識及び技能		指導事項	知識・技能				
	仕事の定義、エネルギーの保存則について理解する。		仕事の公式とエネルギー保存について理解させる。	学習した物理の基本的な概念や原理・法則が正しく理解している。				
	思考力、判断力、表現力等		教材	思考・判断・表現				
	各現象において、具体的な問題解法をできるようにする。		教科書、副教材、タブレット	科学的・論理的に思考し、判断している。				
	学びに向かう力、人間性等		一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
	既習事項について、現実の現象と比較し探究する。		スライドの確認、問題の提出	物理的な事物・現象に対して主体的に関わり、課題を解決しようとしている。				
	単元	熱とエネルギー	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	知識及び技能		指導事項	知識・技能				
	熱とエネルギーが等価であることを理解する。		熱とエネルギーが等量であることを理解させる。	学習した物理の基本的な概念や原理・法則が正しく理解している。				
	思考力、判断力、表現力等		教材	思考・判断・表現				
	各現象において、具体的な問題解法をできるようにする。		教科書、副教材、タブレット	科学的・論理的に思考し、判断している。				
	学びに向かう力、人間性等		一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
	既習事項について、現実の現象と比較し探究する。		スライドの確認、問題の提出	物理的な事物・現象に対して主体的に関わり、課題を解決しようとしている。				
	定期考査（中間考査）/返却と解説				○	○	○	2
	単元	波の性質	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	7
	知識及び技能		指導事項	知識・技能				
	波動について、振動という現象の伝達であることを理解する。		波の性質と現象について理解させる。	学習した物理の基本的な概念や原理・法則が正しく理解している。				
	思考力、判断力、表現力等		教材	思考・判断・表現				
	各現象において、具体的な問題解法をできるようにする。		教科書、副教材、タブレット	科学的・論理的に思考し、判断している。				
学びに向かう力、人間性等		一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
既習事項について、現実の現象と比較し探究する。		スライドの確認、問題の提出	物理的な事物・現象に対して主体的に関わり、課題を解決しようとしている。					
単元	音	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○				
知識及び技能		指導事項	知識・技能					
音の性質、弦や気柱の共振・共鳴を観察をもとに理解する。		音の特性と共鳴現象の各パターンを理解させる。	学習した物理の基本的な概念や原理・法則が正しく理解している。					
思考力、判断力、表現力等		教材	思考・判断・表現					
各現象において、具体的な問題解法をできるようにする。		教科書、副教材、タブレット	科学的・論理的に思考し、判断している。					
学びに向かう力、人間性等		一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
既習事項について、現実の現象と比較し探究する。		スライドの確認、問題の提出	物理的な事物・現象に対して主体的に関わり、課題を解決しようとしている。					
定期考査（期末考査）/返却と解説					○	○	○	2

